

名古屋丸の内ロータリークラブ Weekly Report

例会場 名古屋クレストンホテル TEL 052-264-8000
 例会日時 木曜日 12:30
 クラブ会報編集委員長 安藤 正道
 HP <http://rc.nagoya-seinan.org/>



世界へのプレゼントになろう

2015-16年度 R.I.会長
K.R.ラビンドラン

承認 1995.3.28
 会長 岩田 宏
 幹事 若原 正幸
 事務局 名古屋市中区栄 3-29-1
 名古屋クレストンホテル 1007号
 TEL 052-263-1324
 FAX 052-263-0730
 Email seinan1@fancy.ocn.ne.jp

岩田 宏会長年度目標： 他クラブと友好の輪を広げ 名古屋丸の内ロータリークラブを知ってもらおう

第998回 例会 No. 43 平成28年6月9日(木) 晴

- ロータリーソング 「我等の生業」「四つのテスト」
- 出席報告 会員49名中27名出席
- 出席率 58.70% 出席計算人数46名
- 修正出席率 5月26日 95.56%
- ゲスト Make a Wish of Japan 原 順子様
- スピーカー 森国際税務会計事務所 森 茂樹様

会長挨拶 会長 岩田 宏

本日は健康のお話です。日本人の三大死因は、悪性新生物、心臓疾患、脳血管疾患です。悪性新生物(がん)に関しては最近の画像診断の発展と検診の受診率の増加に伴い、早期発見が可能となり、かつて胃がんの5年生存率が50%ほどであったのが、最新のデータでは80%を超えました。肺がんに関しては単純胸部写真から早期発見は難しく、CT検査が必要となりますが、一般検診でのCT検査はコスト面からも普及は難しく、個人でのドック受診が必要となります。肺がんの発生は年々増加しており、死亡率も高いことから、肺がんの早期発見をするため、CT検査をいかに普及させていくかが今後の課題と考えます。

国立がん研究センターと藤田保健衛生大学の共同研究で、1万5672人の健康診断のデータや生活習慣を平均16年間追跡し、性別、年齢、喫煙の有無、血圧、善玉コレステロール、悪玉コレステロール、糖尿病の既往歴、高血圧の治療薬服用の有無などから、今後10年間に心筋梗塞や脳梗塞を発症するリスクを予測する手法が開発され、先月23日にweb上に公開されました。1~2分程度で入力が可能で、ワンクリックで危険率が計算されます。危険率7.5%以上がハイリスク群となり、生活習慣の改善が必要となります。皆さんも一度試してみてください。

ニコBOX

- 大塚さん** 会長、幹事 あと3回です。ご苦労様でした。
- 成田さん** 岩田会長、昨夜は有難うございました。酔っていたか、スーツの上下を間違えました。
- 本日は国際税務専門の森 茂樹様をお迎えして、富裕層課税についてお話頂きます。森様、ようこそお越し下さいました。どうぞ宜しくお願い致します。
- 岩田会長、藤田、古川、川原、後藤、今村、小菅、立石、山崎、安藤、安江、水野、西川、有沢、吉田、田中、渡邊、上野**
(敬称略)
- 高山さん** 昨年秋のWFF(ワールドフードフェスタ)で皆さんか

ら頂いた寄付を元に、ミャンマーの学校などに井戸やトイレを寄贈しました。地区の国際奉仕委員会が明日からミャンマー視察に行ってきます。宜しくお願いします。

長谷川さん 昨晚、岡崎の鳥川(とっかわ)にホテルを見に行きました。条件が良かったのか、たくさん見ることができました。(そこで一句)「並び飛ぶ ホテルの横を 並び行く」

田島さん 先週の大名古屋ビル「オルグドール」素晴らしかったです。安藤さん、ありがとうございました。

磯部さん 2週休みました。地区の米山委員会はちゃんと出席しています。

本日合計 55,000円

社会奉仕支援事業 Make a wish お礼

メイクアウエッシュオブジャパン 原 順子

この度、開催させていただきました4月23日の“チャリティマラソン in 省内緑地 2016”におきましては、多くの方にメイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパンの活動とイベントの趣旨にご賛同いただき、ご協力くださいましたことを心より感謝申し上げます。快晴で講演の花々や草木の美しい中、229名の皆様がエントリーしてくださり、難病と闘う子どもたちの夢の応援団になってくださいました。今回は手作りでボランティアさんたちの心のこもった温かい大会となりました。収益は、難病と闘う子どもたちの夢の実現のために大切に使用させていただきます。



次回例会のご案内

- ◎6月16日(木)第999回例会
「退任挨拶」会長・幹事・各委員長
- ◎6月23日(木)第1000回例会 例会変更
「会長幹事慰労夜間例会」18:30~ 安江にて

米山功労クラブ表彰

米山記念奨学委員長 松尾雄二郎

今年度も皆様から米山寄付にたくさんのご協力をいただき、おかげさまで11回目の米山功労クラブの表彰状をいただきましたので岩田会長にお渡しいたします。有難うございました。



原稿は割愛させていただきますをご了承ください。

ハイライトよねやま 192号 (米山記念奨学会ニュース WEBより抜粋)

●理事会報告～来年4月採用は40人増の780人に

6月9日に第11回理事会が開催され、全国から28人の理事と監事3人が出席しました。

主な議題として、内閣府立ち入り検査での改善事項に基づく定款・諸規定の改定の件や、2017学年度奨学生採用数の件、2016年度の事業計画案および収支予算案の件、役員候補者指名委員選任の件、株式受領の件などが審議されました。

概ね原案通り承認されましたが、「2016年度収支予算案」については、システム関係費を除いての承認となりました。システム開発については一時凍結の上、専門小委員会を組織して、抜本的な見直しを行うことになりました。

本理事会での承認を受け、2017年4月採用の奨学生数は、好調な寄付実績を反映して、前年度比40人(枠)増の780人(枠)とすることが決定しました。

●初代よねやま親善大使・楊小平さんの退任に

感謝状贈呈

初代よねやま親善大使として、3年間にわたって活動して下さった楊小平さん(2011-12/東広島21RC)が、今月で任期満了を迎え、退任されます。

2013年3月、当会が事業創設60周年を記念して募集した「優秀米山学友賞」に、楊さんは80人を超える応募者の中から選ばれ、同年5月から初代「よねやま親善大使」として活動をスタート。よねやま親善大使の任期は2年間ですが、楊さんには1年間延長していただきました。

この3年間で、全国30カ所以上の地区・クラブをまわり、卓話やロータリアン、学友・奨学生との交流を通じて、当会事業への理解を広げることに尽力してくださいました。

6月9日、理事会前に開かれた楊さんの退任セレモニーでは、全国の理事が見守る中、当会の小沢一彦理事長より楊さんに、感謝状が贈呈されました。

楊さんは「全国のロータリアンや奨学生と触れ合い、より深くロータリーを理解できたと思う。充実し、学びの多い3年間だった。これからの人生も、米山学友の自覚を持って生きていく。立派な社会人となったあかつきには、自分もロータリアンになりたい」と、思いを込めて語ってくださいました。

会員一口メモ

小菅 誠



卓話

「パナマ文書と富裕層課税」

森国際税務会計事務所 所長 森 茂樹

プロフィール

昭和63年に名古屋国税局入局以来、ほぼ一貫して国際租税回避調査・分析業務に従事。

平成11年に、わが国初の国際租税調査・分析チームの組成を企画。その後、国際租税回避事案の調査を通じて多くの訴訟事件に関与する。

